第48号
2017年8月1日発行

いちかわみさと

議会だより

甘々娘収穫祭（三珠歌舞伎文化公園）

平成29年 6月定例会 第2回臨時会

- 条例の制定・改正・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 平成29年度一般会計補正予算・・・・・・・・ 3
- 常任委員会報告・第2回臨時会・・・・・ 4～5
- 組合議会の報告・・・・・・・・・・・・・・ 6～7
- 一般質問　6議員　町政を問う・・・・・ 8～14
- 討論・審議結果・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- みんなのページ・・・・・・・・・・・・・・・ 16

「ぽんぽん」が変身して「かんかん」に！

条例の制定１件　条例の改正６件

平成29年第2回（6月）定例会は、6月5日から15日までの11日間にわたり開催されました。
今定例会では繰越明許費等の報告6件、条例の制定1件、一部改正6件、平成29年度一般会計・特別会計補正予算8件・人事案件1件等22議案が提出され、いずれも原案どおり可決、承認されました。
また、請願1件については継続審査することになりました。

条例の制定

●工場立地法地域準則条例の制定

工場立地法の改正に伴い、緑地面積率等の設定に関し必要な事項を定めるために、条例を制定するもの。

条例の改正

●個人情報保護条例等中改正

行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、個人情報の定義を明確化するもの。

●税条例中改正

個人住民税の所得割の非課税の範囲の規定において、控除対象配偶者を、同一生計配偶者に名称変更がされるもの。

●過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例中改正

適用実績がない情報通信技術利用事業（コールセンター）を除外し、農林水産物等販売業を加えるもの。

●特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例中改正

子ども・子育て支援法施行規則の改正に伴い、利用者負担額の計算に用いる町民税の所得割額に、ふるさと納税（寄付金）控除額を追加するもの。

●100歳祝金・年金条例中改正

高齢者福祉の向上と敬老精神の高揚にのっとり、100歳年金月額1万5千円を3万円に戻すもの。

●町道に設ける道路標識の寸法を定める条例中改正

高速道路番号を示す標識が追加されたことに伴い、標識番号のズレが生じたことにより改正するもの。

平成29年度 一般会計補正予算

（万円未満は四捨五入）

収入支出の補正額は

補正額　6億5,618万円

総　額　98億4,064万円

収入のおもな内訳は

地方交付税	8,492万円
国庫支出金	△891万円
県支出金	147万円
町債（借入金）	5億7,870万円

おもな使いみち

総務費

若者定住促進住宅補助金追加	930万円
広島平和記念式参加旅費追加	42万円

民生費

100歳年金支給事業費追加	300万円
新園舎整備工事費追加	5億8,428万円
市川大門児童館施設設置工事費	6,000万円
児童館プレハブリース料更正	△1,525万円

衛生費

簡易水道特別会計繰出金更正	△395万円

農林水産業費

やまなし農業・農村総合支援事業費補助金	139万円
ＪＡ共選所光センサー入替補助金	300万円

商工費

プレミアム商品券発行事業補助金	150万円

土木費

町営住宅施設管理補助金追加	21万円
公共下水道事業特別会計繰出金追加	298万円

教育費

大塚小学校臨時職員賃金追加	199万円

常任委員会報告

質疑の一部を
要旨のみ掲載します

総務教育

開催日
6/6

個人情報保護条例等中改正

問 個人識別符号とはどのようなものが規定されているのか。

石原総務課長 声、顔、指紋、声紋等である。

問 要配慮個人情報とは、どのようなものか。

総務課長 人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴等が含まれる個人情報。

若者定住促進住宅事業

問 補助金の今後の見通しは。

一瀬企画課長 人口減少対策としては、効果的な事業と認識している。また、3年経過しているのでしっかり検証していく。

職員給与費

問 年度始まりだが、賃金追加の理由は。

総務課長 育休職員の復帰が延期となり、その間の臨時職員の追加分のため。

消防費

問 消防詰所新築事業の遅れている理由は。

立川防災課長 用地の確定に時間を要しているため。

教育振興費

問 大塚小学校教育振興費賃金追加理由は。

佐藤教育長 児童数減少に伴い、昨年度と比較し、県からの配置教員が1名減となり、町単独教員0．5名分追加したため。

厚生常任

開催日
6/8

100歳祝金・年金条例中改正

問 3月定例会では、断腸の思いで賛成した。今回元通りに戻す事を町民に解るように説明して。

町長 高齢者を敬い尊ぶ精神は持ち続けており、戻させていただく。

新園舎整備事業費

問 総事業費8億8千万円は、当初より1億円多くなるが、その理由は。

丹沢施設建設課長 施設面積が当初想定していた面積の1.3倍になったことと、2階に備蓄倉庫等を造ることになったためである。

問 工期と開園時期は。

施設建設課長 工期は来年6月までを予定。開園は8月頃を考えている。

放課後児童健全育成事業費

問 児童館施設工事の着工及び完成予定は。

施設建設課長 6月議会終了後、直ちに設計に着手する。工期は概ね3ヵ月を予定。年内には完成をめざす。

国民健康保険特別会計事業

問 赤字分を補てんするために、今後も一般会計から繰り入れるのか。

町長 不足分は一般会計より繰り入れる。
平成30年度から県単位に統一される。
9月頃示される国保納付金の試算結果によって今後の方針を検討していく。

土木環境

開催日
6/12

工場立地法地域条例制定

問 本条例に該当する企業は。

林商工観光課長 敷地面積9，000㎡又は建築面積3，000㎡以上で、該当する企業は12社である。

道路標識の寸法を定める条例中改正

問 特別のサイズで設置している標識はあるのか。

塩沢土木整備課長 本町では、標準サイズの設置となっている。

農業振興費

問 JA共選所光センサー入れ替え補助金の理由は。

農林課長 糖度等品質向上が求められるため、透過型光センサーを導入するため。

やまなし農業・農村総合支援事業費

問 ㈱桑郷（くわのさと）の事業内容は。

丹沢農林課長 耕作放棄地を借り受けて桑の栽培生産を行い、桑茶はじめ桑の葉に関連する商品を作り販売している。

商工振興費

問 プレミアム商品券の販売時期は。

商工観光課長 販売は、秋頃を予定している。

問 今後の事業継続は。

商工観光課長 商工会等と検討し考えて行く。

第2回臨時会（平成29年5月15日）

専決処分の承認・・5件

＊税条例中改正
保育事業の認可を受けた者が、事業用に供する固定資産税の軽減。
軽自動車のグリーン化特例の2年延長。

＊都市計画条例中改正
条例の整備。

＊国民健康保険税条例中改正
軽減処置、算定方法の変更

＊平成28年度一般会計補正予算（第12号）
歳入は、各種交付金等の追加および更正、起債対象事業の町債の更正。
歳出は、事業費の確定に伴う更正、諸支出金では、3億円の積立金追加。

＊公共下水道事業特別会計補正予算（第7号）
流域関連公共下水道事業において、繰越明許費2，739万5千円を設定。

契約の締結・・・2件

＊土地の取得について
平成29年5月9日、（仮称）生涯学習センターおよび町民体育館整備用地について、サンペーパー（株）と、2億3，115万3，871円で、土地売買契約を締結。

＊保育所新園舎造成工事請負契約の締結について
平成29年5月10日に指名競争入札により、丹澤建設工業㈱と、5，216万4千円で請負契約を締結。

組合議会の報告

（万円未満は四捨五入）

三郡衛生組合

第1回定例会　3月30日

提出議案は、条例改正1件、平成29年度一般会計・し尿処理事業特別会計・火葬事業特別会計の各当初予算、監査委員選任の合計5件で、いずれも原案どおり可決、同意されました。

し尿処理事業特別会計は、生物分離膜交換が完了したことにより前年度に対し407万円の減額となりました。

火葬事業特別会計は、前年度に対し105万円の増加となりました。歳出の主な項目としては、火葬炉及び設備機器の修繕経費等の火葬場費9，434万円、火葬場建設起債償還金9，586万円が計上されました。

議会運営副委員長に高尾が選任されました。

（報告　高尾　貫）

平成29年度　当初予算

一般会計	2,073万円
し尿処理特別会計	2億3,066万円
火葬事業特別会計	1億9,125万円
本町の負担金	**5,467万円**

峡南衛生組合

第1回定例会　3月26日

提出議案は、平成28年度一般会計補正予算、平成29年度一般会計当初予算の2件で、いずれも原案どおり可決されました。

平成29年度一般会計当初予算では、総額で前年度に対し614万円の減額となりました。特にごみ処理費が前年度に対し526万円の減額となりました。

（報告者　川﨑　充朗）

平成29年度　当初予算

一般会計	3億8,696万円
し尿処理事業	6,352万円
ゴミ処理事業	2億6,687万円
火葬事業	2,082万円
本町の負担金	**3,941万円**

峡南広域行政組合

第1回定例会　3月29日

提出議案は、平成28年度一般会計補正予算専決処分1件、条例改正3件、平成28年度一般会計・介護保険特別会計・ふるさと市町村圏特別会計の各補正予算3件、平成29年度一般会計・介護保険特別会計・ふるさと市町村圏特別会計の各当初予算3件であり、いずれも原案どおり承認・可決されました。

ふるさと市町村圏特別会計では、観光PR事業を中心に地域の一体的な振興に寄与する事業の民間委託を進め、昨年度に対して37．7％の減額となりました。

（報告者　村松武人）

平成29年度　当初予算

一般会計	16億5,116万円
介護保険特別会計	2億1,943万円
ふるさと市町村圏特別会計	999万円
本町の負担金	**4億278万円**

中巨摩地区広域事務組合

3月定例会　3月30日

提出議案は、条例改正1件、平成28年度補正予算5件、平成29年度一般会計及び特別会計の各当初予算6件の合計12件で、いずれも原案どおり可決されました。

平成29年度当初予算額は、総額で前年度に対して741万円の減額となりました。

（報告者　市川朝嗣）

平成29年度　当初予算

一般会計	4,180万円
本町の負担金	294万円
ゴミ処理特別会計	11億8,862万円
本町の負担金	7,844万円
地域公園特別会計	876万円
本町の負担金	67万円
老人福祉特別会計	3,361万円
本町の負担金	245万円
勤労青年センター特別会計	4,621万円
本町の負担金	445万円
し尿処理特別会計	2億4,580万円
本町の負担金（本町対象外）	0円
当初予算合計	15億6,480万円
本町の負担金	**8,895万円**

峡南医療センター企業団

第1回臨時会　3月27日

提出議案は、平成29年度予算の1件で、原案どおり可決されました。

平成29年度予算での事業量は、病院事業では病床数248床、年間入院患者数4万7，785人、年間外来患者数11万9，680人。介護老人保健事業では入所定員170人、通所定員42人、年間入所者数5万8，400人、年間通所者数8，621人とするものです。

収益的収入および支出では、病院事業で収益39億5，399万円、費用40億46万円。介護老人保健施設事業で収益8億9，318万円、費用9億1，736万円とするものです。

第2回臨時会　4月21日

監査委員の選任につき同意を求める件で、松野清貴議員が選任されました。

（報告者　内藤　優）

■広域行政事務組合の概要

組合名	構成自治体	主な業務
三郡衛生組合	市川三郷町・南アルプス市・中央市・昭和町・富士川町	・し尿処理業務・火葬場 ＊対象は、市川・三珠地区
峡南広域行政組合	市川三郷町・富士川町・身延町・南部町・早川町	・老人ホーム・介護・障害認定 ・消防・計算センター
中巨摩地区広域事務組合	市川三郷町・甲斐市・南アルプス市・中央市・昭和町・富士川町	・ゴミ処理 ＊対象は、市川・三珠地区
峡南衛生組合	市川三郷町・身延町・早川町	・ゴミ処理・し尿処理業務・火葬場 ＊対象は、六郷地区
山梨県後期高齢者医療広域連合	県下全27市町村	・後期高齢者医療制度運営
峡南医療センター企業団	市川三郷町・富士川町	・病院・介護老人施設

（顔写真は年1回の掲載です）

町政を問う

平成29年　第2回定例会　6人の議員が質問

■一瀬　正 議員

1　市川地区住民、特に子どもや高齢者のために図書館分館、中高生の学習室、学童保育所、そしてこれまで町民会館を使っておこなってきた各種「教室」が開ける中地区公民館の建設が必要と考えますが町の方針は
2　国民健康保険の広域化で国保税は高くなるのではないか。国保税滞納者への親身な対応について伺います
3　来年度から実施される「地域医療構想」の厚労省方針による市川三郷病院に対する県の方針について開設者としてお答えください
4　空き家実態調査が進められていますが、人口増加策としての空き家活用、災害時対応など、これからの空き家対策事業の方針について伺います
5　役場庁舎1階の目につく場所へ総合案内所を設置することを提言しますが、町長の方針を伺います
6　認知症の早期発見と症状を悪化させないために、住民健診の中へ認知症の検査を加えることを提言しますが、町長の方針を伺います
7　町営住宅家賃の実態と入居している住民の生活状況の実態はどのように把握し、対応しているのか伺います

■笠井雄一 議員

1　県立市川高校の再編整備に伴う町民会館などの公共施設移転新築に係る費用負担について

■髙尾　貫 議員

1　児童・生徒の安全安心対策と通学路の狭あい整備を
（1）児童生徒の安全・安心対策は
（2）通学路の狭隘道路解消を早急に
2　中学生部活動に外部顧問（部活動指導員）の任用を
3　地震など災害時に大量に出る廃棄物の処理計画は

■小川好一 議員

災害に備える（地震・水害）防災力は
1　防災課の役割について
2　行政が管理する道路と橋りょう・トンネルの健全度は
3　未設置の避難所・集会所にＡＥＤの配備を

■宮崎博巳 議員

1　「産後うつ」健診への助成を
2　新生児聴覚スクリーニング検査の助成を
3　ふるさと納税の取り組みについて

■内藤　優 議員

1　六郷インターチェンジ周辺の整備について

（顔写真は年1回の掲載です）

市川中地区公民館の建設の考えは

一瀬　正 議員

――使いかっての良い施設・教室を検討していく――

中地区公民館

問　子どもや高齢者のために図書館分館、中高生の学習室、学童保育所、各種教室の機能をもつ中地区公民館の建設予定は。

町長　中地区公民館は、建て替え、新しい候補地も含め検討していく。

公民館内、図書館分館設置は、機能、サービス面等考えると難しい。

児童館、放課後児童クラブは、他の候補地へ設置を考えている。

問　国民健康保険の広域化で、町独自の諸施策の後退、国保税の引上げ、滞納者の増加が心配されるが。

町長　本年9月頃、県から国保事業納付金の試算結果が提示され、町独自の施策や国保税額などを、町国保運営協議会で議論を行う。

民生委員や福祉関係機関と連携体制を図り、より一層きめ細やかな、最善な対応に取り組んで行く。

問　「地域医療構想」にともなう峡南医療センターへの影響は。

町長　2025年峡南地区全体での、急性期及び慢性期病床が過剰となり、回復期病床の不足が提示された。医療機関ごとの必要量は提示されていない。峡南医療センター改革プランにおいて、病床数の適正化を図る。

市川三郷病院は、30床程度の病床数で、数年以内に現在地に、建て替えを予定している。

問　空き家対策事業の方針は。

町長　支援効果の高い「空き家バンク登録・利用促進事業補助金制度」により、貸し手、借り手、双方とも補助金の対象となる。

登録した物件は、町に申請があった場合でも、売主、買主、不動産業者などの専門家が入り協議される。登録11件のうち9件が契約成立済みである。

問　住民健康診断に、認知症の検査を加える考えは。

町長　検査に加えない理由として、検診会場のような場での抵抗感や、不安を助長する可能性が指摘されている。

生活習慣病の予防や、悪化予防につながるよう、調査検討を進める。

公共施設の移転新築は県に補助金等を要求すべき

笠井雄一 議員

――県にお願いしてきた。今後も国・県に働きかけていく――

旧サンペーパー跡地

問 町の公共施設の移転新築に対する補償もしくは補助金を要求すべき。

町長 これまでも県にはお願いしてきた。今後も情報収集に努め国・県に働き掛けていく。

問 施設建設にかかる財政負担は。

町長 合併特例債の借入想定で23億3，205万円算入見込みとなる。

問 新施設用地の選定経緯は。

町長 4カ所の候補地を検討してきた。その結果、現在地とした。

問 施設の機能は。

町長 町民・利用者団体、専門家の意見や議論が必要。このため各施設検討委員会を設置し、検討している。

問 計画している施設ごとの面積は。

町長 現在の町民会館及び図書館の建築面積は約1，600㎡、体育館が約2，000㎡で、概ね同程度と想定している。駐車場は300台程度の確保に努めていく。

通学路の狭あい道路整備など児童・生徒の安全安心対策を

髙尾　貫 議員

――安全確保のために、計画を推進していく――

問 通学路の安全・安心対策は、どのような指導と連携を取っているのか。

笠井教育委員長 本町では、通学路安全推進会議のなかで、関係機関と合同点検を行い、スクールガードリーダーを配置し、対策の検討と改善充実を図っている。

問 防犯カメラの設置の計画は。

教育委員長 設置のルールが無く設置者の自由に委ねられている。本町の通学路に設置するかどうかは、県教育委員会、警察署等の指導を受け検討する。

問 給食センター東側通学路の狭あい道路の解消対策は。

町長 狭あい幅員解消は、沿線の土地所有者の同意、ご協力を得て、推進して行く。

狭あい部分の解消対策は、町道印沢・片山線及び橋場・高田線の改良工事と併せて、整備事業五ヵ年計画の中で検討し、予算措置が出来れば着手したい。

給食センター東側通学路

問 中学校教員の負担軽減を図るため、部活動に外部顧問（部活指導員）の導入を。

教育委員長 本町では、教員多忙解消として、部活動においては、土曜・日曜はどちらか一日とし、多忙化の原因にならないよう取り組んでいる。

本年度は、部活動顧問任用の要望はないが、今後、地域の人材確保や多忙化解消に向け、管内中学校と連携し取り組んで行く。

問 災害時に発生する廃棄物の処理計画は。

町長 発生量は、被害一棟につき1．03トンとされている。本町の被害棟数は、全半壊を含め1，600棟と推計され、1，650トンが予想される。被災廃棄物の仮置き場は、公有地の中から18ヵ所を確保している。

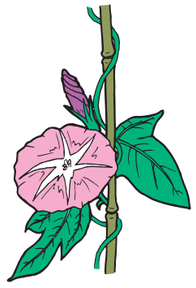
「地域防災計画」等町民周知への取組み強化を

――町ホームページでの公表や各種説明会等での周知に努めている――

小川好一 議員

問　4月から「防災課」を独立させた。その取組みの基本となる「地域防災計画」の町民への周知は。

町長　本町の「地域防災計画」は、平成28年5月の改訂版策定以降、町ホームページで公表している。防災訓練説明会等においても周知に努めている。



問　現在のハザードマップは平成21年3月発行である。改定予定は。

町長　現在のハザードマップ作成時には、各戸配付、ホームページでの公表などにより情報発信・町民周知に努めた。改定時期は今後検討する。

問　災害時の避難所への誘導看板の設置が必要と思うが。

町長　「地域防災計画」では、避難道路について、①複数の道路を選定するなど周辺地域の状況を勘案する②多数の避難者の集中や混乱にも配慮すること等としている。

　地域の実情を熟知している地域住民による臨機応変な避難ルートの選択や、地域に精通している自主防災組織での作成などでの対応が有効と考える。

問　道路、橋梁およびトンネルの健全度は。

町長　町で管理する道路は、町道・農道・林道合計で1，178路線、総延長377㎞。予防保全の観点で通常巡視等により監視し、状況に応じた改修・維持管理に努めている。

塩沢土木整備課長　橋梁は全体で219橋管理。計画的な点検保全作業をしている。3橋補修中であるが、危険水準となる橋梁は現在ない。

　4トンネルを対象に、緊急点検として目視・打音等での検査を行っている。

問　AED未設置の避難所・集会所への設置計画は。

町長　本町の指定避難所は82ヵ所、福祉避難所は7ヵ所。うちAED設置済は、保育所・小中高校12ヵ所、町民会館・公民館など11ヵ所の計23ヵ所である。現時点では一定規模以上の避難所施設には設置済と考えている。

産後うつ健診への助成は

――予防と適切な対応を行う――

宮崎博巳 議員

問　産後うつ検診に国は約半分の5千円を限度に助成を行っている。残りの半分を町が助成する考えは。

町長　助産師または保健師による新生児・産婦訪問の全戸訪問を実施しており、産後教室や乳児検診などの事業で繋がりを持ち、信頼関係を築きながらの体制を構築している。今後も母子保健事業を充実させ、予防と適切な対応を行っていく。

問　子どもの難聴で早期発見に役立つ、新生児聴覚スクリーニング検査に、町が助成する考えは。

町長　県内では、4市、2町、1村が助成している。関係機関からの情報収集に努め検査の助成について検討する。

問　本来のふるさと納税の趣旨から逸脱しているのではと言う指摘もあるが、本町での対応は。

町長　ふるさと納税制度は、平成20年度に創設され、出身地や応援したい自治体に寄付すると、2千円を超える額が個人住民税などから控除される制度である。ところが、返礼品競争という風潮が激しさを増してきた。本町においても、他自治体への寄付が目立ちはじめ、税収への影響が懸念されることから、その対応を余儀なくされた。本町は、総務省が言うところのふるさととしての位置付けが大きい。返礼趣旨を遵守し、応援していただくための努力を継続していく。

問　総務省の指導では、返礼品は寄付額の3割程度といわれているが。

一瀬企画課長　本町の返礼品は、50品目以上ある。

　3割というボーダーラインを守れるように検討していく。

「六郷インター」周辺の早急な整備を

――全線開通に備え渋滞対策及び活性化に努力する――

内藤　優　議員

問　六郷インター利用者は次第に多くなっており、付近の道路の渋滞がある。住民の生活にも支障を来たし、交通事故の危険性を指摘する声もある。現状どのように対応しているか。

町長　峡南橋東詰右折車線改修、今後の全線開通を見据えた安全対策、渋滞解消等の諸問題を中日本高速道路、国交省、県に対し要望していく。

　また、高速道路東側に、町道六郷インター側道線を平成32年度完成予定で整備している。

六郷インターチェンジ付近

問　本町の特性に合った道の駅の建設など、この地域をよりダイナミックにアピールしていく取組みが必要ではないか。

町長　周辺の整備は、市川三郷町第二次総合計画の重点プロジェクトに掲げ、新たな町の玄関口として重要な位置づけと認識している。

　トイレを併設したガソリンスタンドやコンビニエンスストア、印章などの資料展示や、体験が出来るブースなどを網羅した複合施設が設置出来ると多くの利用者があると考える。

　しかし、農地として過去に整備した経過もあるので法に抵触せずに開発が可能か検討している。

討論

◆平成29年度一般会計補正予算

（反対）一瀬　正議員

　市川大門地区の一番低い場所への保育所園舎建設は危険である。園舎建設の一般会計補正予算に反対する。

（賛成）三神　貞雄議員

　2園とも老朽化し、「新園舎整備事業」は議会において承認済であり、現在造成工事中である。

　高校再編に関連し、現市川保育園用地は県へ引き渡す予定であり安心安全な新園舎を一日でも早く整備される事を望み賛成する。

賛成14反対1

請願

●継続審査

　組織的犯罪処罰法改正案（テロ等準備罪＝共謀罪）を廃案とする意見書の提出を求める。

◆請願者

市川三郷九条の会
市川三郷町
大塚3669－1
代　表　小林　一史
副代表　立川善之助
事務局代表　村松光比古

◆紹介議員

三神　貞雄
一瀬　正

人事

人権擁護委員

笠井一廣氏（山保）

審議結果　第２回定例会（６月５日～15日）

条例制定・一部改正案件	結　果
工場立地法地域準則条例制定	可決・全会一致
個人情報保護条例等中改正	可決・全会一致
税条例中改正	可決・全会一致
過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例中改正	可決・全会一致
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例中改正	可決・全会一致
100歳祝金・年金条例中改正	可決・全会一致
町道に設ける道路標識の寸法を定める条例中改正	可決・全会一致

補正予算案件	結　果
平成29年度一般会計補正予算（第１号）	可決・賛成多数
平成29年度国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	可決・全会一致
平成29年度介護保険特別会計補正予算（第１号）	可決・全会一致
平成29年度訪問看護ステーション西八代特別会計補正予算（第１号）	可決・全会一致
平成29年度簡易水道特別会計補正予算（第１号）	可決・全会一致
平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算（第１号）	可決・全会一致
平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	可決・全会一致
平成29年度上水道事業会計補正予算（第１号）	可決・全会一致

その他の議案	結　果
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める	適任・全会一致

議会傍聴におでかけください

次回定例会は９月に予定されています。

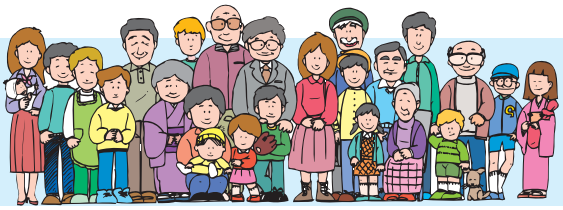
傍聴の定員
　本会議３０人　　委員会８人

◆３月定例会の傍聴実績（のべ人数）
　本会議　２０人　　委員会　１０人

◆会議録検索システム利用件数
　平成２９年１月から６月まで　2,204件
　＊町のホームページから議会本会議の会議録の閲覧ができます。検索機能もあり便利です。ぜひご利用ください。

◆お問い合わせ
　議会事務局　TEL 055-272-1108

みんなのページ



六郷スポーツ少年団

六郷野球スポーツ少年団は、新設以来、今年で 13 年目となります。練習場所は、富士見スポーツ公園野球場や六郷中学校グラウンドで活動しています。現在、在籍している団員は高学年が 9 名、低学年が 7 名（6 年生 4 名、5 年生 3 名、4 年生 2 名、3 年生 5 名、2 年生 2 名）の計 16 名です。

当野球スポーツ少年団は、指導者も多く在籍しており、基礎からその子に合わせて丁寧に指導を行っています。ボールを握ったことがなくても、キャッチボールの経験がなくてもご安心ください。また、保護者の負担等を心配される方もいらっしゃると思いますが、出来る範囲でご協力・ご参加くだされば十分です。

子どもたちは学年を超えて非常に仲が良く、保護者も和気あいあいと楽しく活動しています。仲間と一緒に野球の楽しさを実感し、かけがえのない思い出を作りましょう。団員も随時募集しています。グラウンドでお待ちしています。

■入団対象：小学 1 年生～ 6 年生
■活動日時：通常練習　毎週土･日曜日（8:30 ～ 17:00）
ナイター練習　毎週火曜日（18:30 ～ 21:00）毎週木曜日（18:30 ～ 20:30）※ナイター練習は 4 年生以上
■活動場所：通常練習　土・日曜日（富士見スポーツ公園野球場）ナイター練習　火曜日（富士見スポーツ公園野球場）　木曜日（六中グラウンド）
■指導方針：野球を通して、厳しさ・喜び・感動の中で諦めない意志と感謝の気持ちを養う。

編集後記

六ヶ月ぐらい前から、黒い飛行物体が、富士山方面から飛来、六郷地区上空を、今まで見たことと無い、低空飛行と凄まじい爆音を残して、富士川上流へ飛行、1機の時や、3機続けての飛来もある。

旅客機で無いことは確かである。最近、飛行機関係事故が、多く感じられ、70歳を過ぎた私は、戦争を直接知らないが不安に思う。沖縄県での、オスプレイ機、飛行訓練事故も度々発生し又近隣国の、核実験、核開発、弾道ミサイルの日本海に向けの発射訓練も頻繁に行われ、わが国への予想される脅威要素が報じられている。

国民生活の、安全確保と、日本及び地域が平和であることを願う、1人であります。

（記　川崎）

議会広報編集特別委員会

委員長　高尾　貫
副委員長　佐野勝也
委員　小川好一
　　丹澤　孝
　　川崎充朗
　　市川朝嗣

〒409-3601　山梨県西八代郡市川三郷町市川大門 1790-3　TEL：055-272-1108　FAX：055-272-2525　E-mail:gikai-m@town.ichikawamisato.lg.jp
発行／市川三郷町議会　責任者／議長　有泉　希　編集／議会広報編集特別委員会